

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券

時価のあるもの……決算日の市場価格等に基づく時価法によっています。

時価のないもの……移動平均法に基づく原価法によっています。

### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
投資有価証券	41,636,129,971	41,889,784	2,156,931,036	39,521,088,719
小 計	41,646,129,971	51,889,784	2,166,931,036	39,531,088,719
特定資産				
助成事業予備基金	2,066,338,100	86,065,393	191,659,843	1,960,743,650
田口福寿会奨学金準備資金	194,400,000	0	16,200,000	178,200,000
田口福寿会夢奨学金準備資金	0	48,000,000	0	48,000,000
田口育英金特別枠準備資金	144,000,000	360,000,000	72,000,000	432,000,000
小 計	2,404,738,100	494,065,393	279,859,843	2,618,943,650
合 計	44,050,868,071	545,955,177	2,446,790,879	42,150,032,369

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	—	—
投資有価証券	39,521,088,719	(39,520,933,180)	(155,539)	—
小 計	39,531,088,719	(39,530,933,180)	(155,539)	—
特定資産				
助成事業予備基金	1,960,743,650	—	(1,960,743,650)	—
田口福寿会奨学金準備資金	178,200,000	—	(178,200,000)	—
田口福寿会夢奨学金準備資金	48,000,000	—	(48,000,000)	—
田口育英金特別枠準備資金	432,000,000	—	(432,000,000)	—
小 計	2,618,943,650	—	(2,618,943,650)	—
合 計	42,150,032,369	(39,530,933,180)	(2,619,099,189)	—

## 4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取配当金	760,606,953
基本財産受取利息	36,819
合 計	760,643,772

## 5. その他

### 金融商品の状況に関する事項

#### (1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券、株式、投資信託により資産運用します。なお、デリバティブ取引は行わない方針です。

#### (2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、株式、投資信託であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされています。

#### (3) 金融商品に係るリスク管理体制

##### ① 財産管理運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産管理運用規程に基づき行います。

##### ② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告します。

##### ③ 市場リスクの管理

株式については、時価を定期的に把握し、理事会に報告します。

投資信託については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告します。